

J I C T F

Japan Inter-Company Tennis Federation

第22回 【2008年度】

J I C T F

全国社会人テニス
選手権大会

記 録

開催日： 2008年11月15日(土)・16日(日)

会 場： 兵庫県加西市 「アオノテニスクラブ」

主 催： 日本社会人テニス連盟

後 援： 株式会社 神戸新聞社

協 賛： 株式会社 アオノリゾート

ブリヂストンスポーツ 株式会社

日本バナナ輸入組合

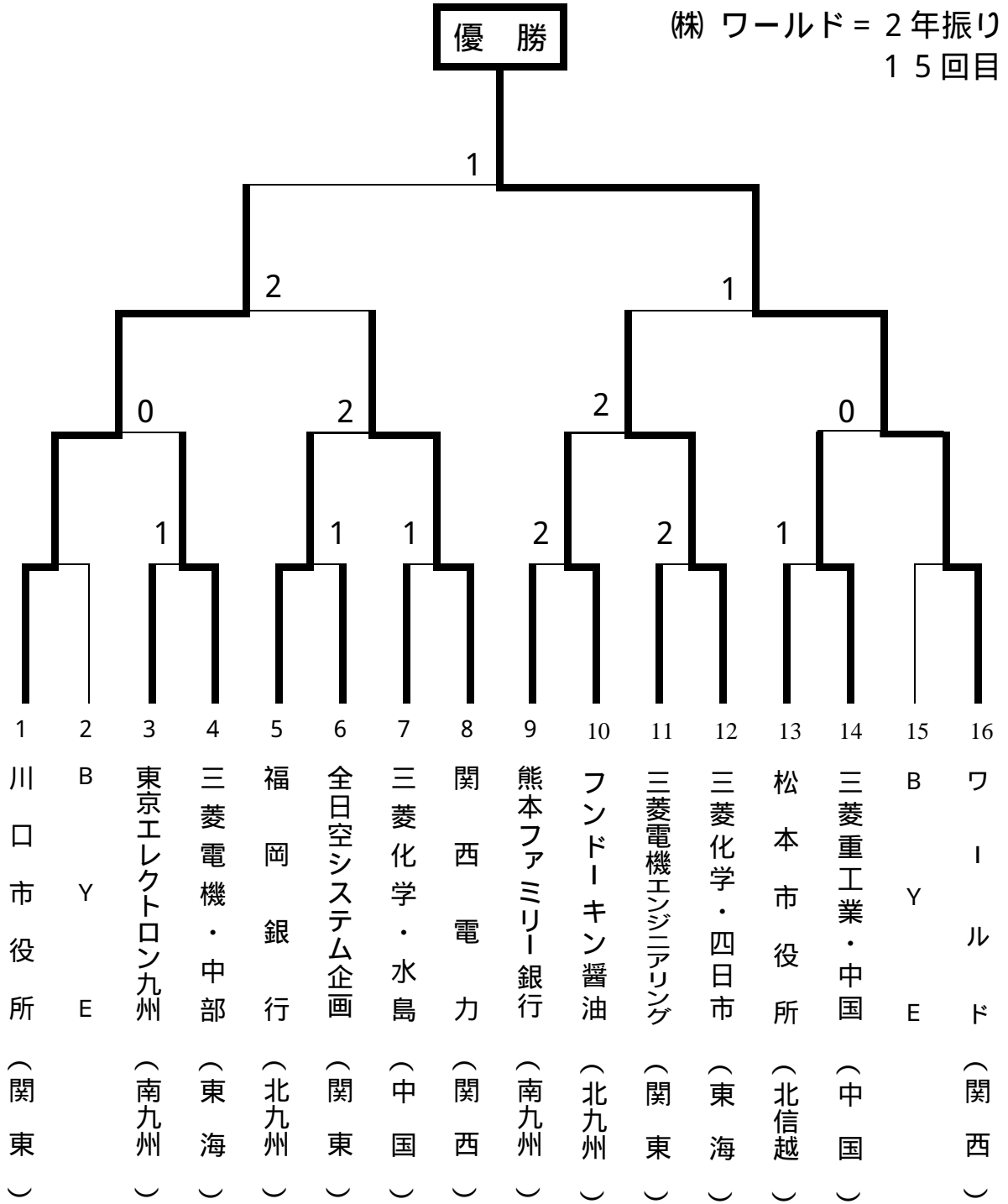
第22回（2008年度）
JICTF全国社会人テニス選手権大会

《 総 合 成 績 表 》

順位	チ ャ ム 名	代表順	出場回数	本戦	順位決定戦
優勝	(株) ワ ー ル ド	(関 西)	20	3勝0敗	
準優勝	川 口 市 役 所	(関 東)	2	3勝1敗	
第3位	三菱化学(株)・四日市	(中 国)	2	2勝1敗	1勝
第4位	関 西 電 力 (株)	(関 西)	6	2勝1敗	1敗
第5位	(株) 福 岡 銀 行	(北九州)	17	1勝1敗	2勝
第6位	三菱電機(株)・中部	(東 海)	10	1勝1敗	1勝1敗
第7位	フンドーキン醤油(株)	(北九州)	2	1勝1敗	1敗1勝
第8位	三菱重工業(株)・中国	(中 国)	7	1勝1敗	2敗
第9位	(株)熊本ファミリー銀行	(南九州)	11	1敗	2勝
第10位	三菱化学(株)・水島	(中 国)	2	1敗	2勝1敗
第11位	全日空システム企画(株)	(関 東)	2	1敗	1勝1敗
第12位	三菱電機エンジニアリング(株)	(関 東)	5	1敗	1敗2勝
第13位	東京エレクトロン九州(株)	(南九州)	2	1敗	2敗
第14位	松 本 市 役 所	(北信越)	7	1敗	2敗

第22回 (2008年度)
JICTF全国社会人テニス選手権大会

本戦トーナメント・結果



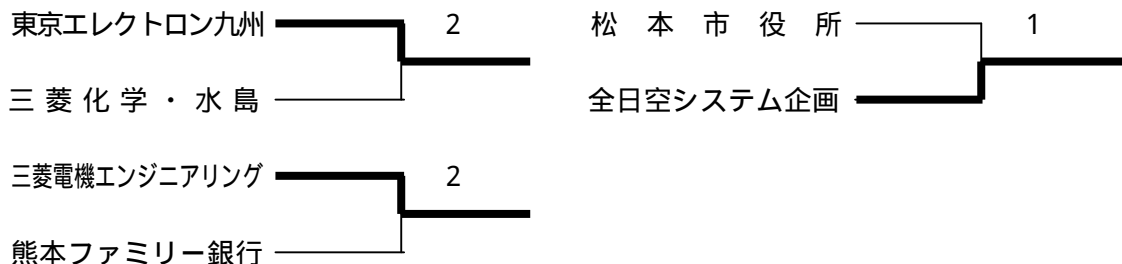
第22回JICTF全国社会人テニス選手権大会

〔本戦トーナメント以外の対戦 / 結果〕

【第1日】

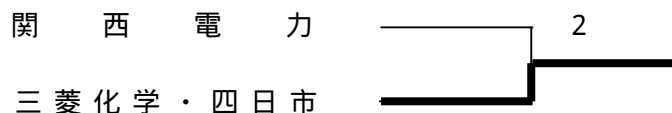
コンソレイション

(= 9 ~ 14位順位決定戦・第一次)

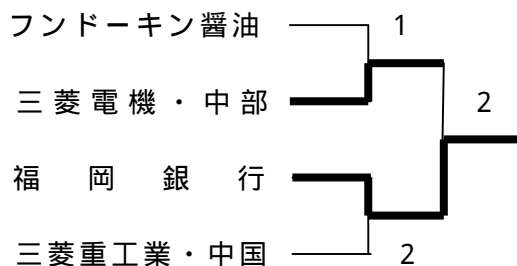


【第2日】

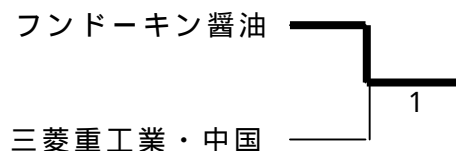
3位・4位決定戦



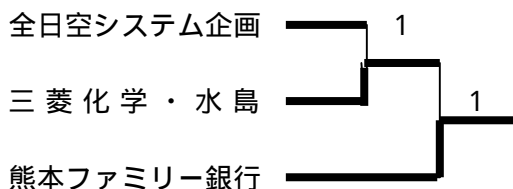
5位～8位決定戦



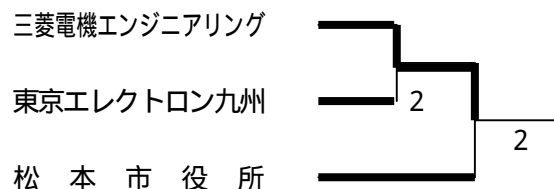
7位・8位決定戦



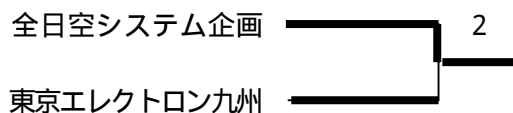
9位～11位決定戦



12位～14位決定戦



エキジビション2



東京エレクトロン九州の三菱エンジニアリングからの
 ゲーム得失率 = $26 / (26 + 32) = 0.45$
 松本市役所の三菱エンジニアリングからの
 ゲーム得失率 = $24 / (24 + 35) = 0.41$
 上記の比較により 東京エレクトロン九州 = 13位
 松本市役所 = 14位

第22回 (2008年度)
JICTF全国社会人テニス選手権大会

各チーム対戦結果

第1日 11月15日(土)

本戦1回戦

対戦	：	<u>東京エレクトロン九州</u>	2 -	<u>三菱電機・中部</u>
1 . D1		田代 佳・前田陽平	3 -	長谷川博・五百蔵優一
2 . D2		阿久根智志・濱本勇司	1 -	水野博文・原口 崇
3 . D3		小島茂義・山本 周	- 2	佐々木史朗・浜谷晃平
4 . S1		小島 茂義	0 -	原口 崇
5 . S2		濱本 勇司	5 -	館野 喜俊
対戦	：	<u>全日空システム企画</u>	1 -	<u>福岡銀行</u>
1 . D1		宗像浩一・大野勝矢	3 -	倉光聖来・赤松 進
2 . D2		飯島貴徳・市野 穰	2 -	朝永篤志・松永貴成
3 . D3		小林真也・横田地剛	4 -	矢野正文・有賀裕之
4 . S1		市野 穰	- 3	有賀 裕之
5 . S2		飯島 貴徳	1 -	朝永 篤志
対戦	：	<u>三菱化学・水島</u>	1 -	<u>関西電力</u>
1 . D1		柴田晃司・多田光志郎	5 -	川西 暁・榎田章吾
2 . D2		苫田佑介・古賀祥之	- 2	立原 博・土屋敦志
3 . D3		泉水長宣・藤岡明儀	1 -	田中 亮・吉川晃二
4 . S1		多田 光志郎	5 -	榎田 章吾
5 . S2		柴田 晃司	2 -	川西 暁
対戦	：	<u>フンドーキン醤油</u>	- 2	<u>熊本ファミリー銀行</u>
1 . D1		須佐貴行・熊谷 浩	1 -	岡田尚士・井上 宙
2 . D2		小森誠一郎・樋口裕記	8 - 7-3	吉田智和・田辺 肇
3 . D3		戸次 真・染木大地	- 5	内田裕太・河端亮太
4 . S1		鬼崎 克也	- 6	吉田 智和
5 . S2		山田 泰之	- 5	田辺 肇
対戦	：	<u>三菱電機エンジニアリング</u>	2 -	<u>三菱化学・四日市</u>
1 . D1		大出康仁・松本良央	1 -	谷川 厚・近藤太一
2 . D2		佐藤 猛・沼田博史	4 -	森川勝文・藤田 玄
3 . D3		猪狩 淳・能勢周一	- 3	大石敏男・酒徳理陽
4 . S1		大出 康仁	- 2	近藤 太一
5 . S2		松本 良央	1 -	谷川 厚
対戦	：	<u>松本市役所</u>	1 -	<u>三菱重工業・中国</u>
1 . D1		浅田直美・加藤 健	0 -	占部克明・石井達雄
2 . D2		小坂俊輔・柳原一也	- 4	山崎浩希・東 武志
3 . D3		山本利明・杉山幹夫	3 -	藤木恵一・松下洋一
4 . S1		小坂 俊輔	2 -	占部 克明
5 . S2		柳原 一也	3 -	東 武志

本戦 2 回戦

対戦	川口市役所	- 0	三菱電機・中部
1 . D1	春原健一・鈴木琢也	- 6	浜谷晃平・館野喜俊
2 . D2	片桐憲作・輿石龍児	- 0	須加井聡・大川剛矢
3 . D3	浅井正之・高頭飛羽我	- 4	水野博文・五百蔵優一池上達也
4 . S1	片桐 憲作	- 2	原口 崇
5 . S2	高頭 飛羽我	- 2	長谷川 寛
対戦	福岡銀行	2 -	関西電力
1 . D1	倉光聖来・赤松 進	2 -	川西 暁・榎田章吾
2 . D2	朝永篤志・松永貴成	- 5	立原 博・土屋敦志
3 . D3	矢野正文・有賀裕之	3 -	田中 亮・吉川晃二
4 . S1	有賀 裕之	- 5	榎田 章吾
5 . S2	朝永 篤志	4 -	川西 暁
対戦	フンドーキん醤油	- 2	三菱化学・四日市
1 . D1	熊谷 浩・松木智之	- 4	大石敏男・藤田 玄
2 . D2	小森誠一郎・樋口裕記	2 -	谷川 厚・近藤太一
3 . D3	戸次 真・染木大地	- 3	酒徳理陽・森川勝文
4 . S1	鬼崎 克也	1 -	近藤 太一
5 . S2	山田 泰之	5 -	谷川 厚
対戦	ワールド	- 0	三菱重工業・中国
1 . D1	下圭太郎・森谷良平	- 2	東 武志・占部克明
2 . D2	松村敏治・小原龍二	- 3	山崎浩希・石井達雄
3 . D3	重政 淳・角田博幸	- 0	藤木恵一・松下洋一
4 . S1	角田 博幸	- 2	占部 克明
5 . S2	森谷 良平	- 3	東 武志

9 ~ 14 位決定戦・第 1 R

対戦	東京エレクトロ九州	2 -	三菱化学・水島
1 . D1	小島茂義・山本 周	1 -	苫田佑介・古賀祥之
2 . D2	阿久根智志・濱本勇司	- 5	多田光志郎・柴田晃司
3 . D3	田代 佳・前田陽平	6 -	石川陽平・古賀久善
4 . S1	前田 陽平	- 5 ret.	多田 光志郎
5 . S2	濱本 勇司	5 -	苫田 佑介
対戦	熊本ファミリー銀行	- 2	三菱電機エンジニアリング
1 . D1	岡田尚士・井上 宙	- 6	大出康仁・松本良央
2 . D2	吉田智和・田辺 肇	- 0	沼田博史・大内敏生
3 . D3	内田裕太・河端亮太	8 - 7-4	猪狩 淳・能勢周一
4 . S1	岡田 尚士	4 -	大出 康仁
5 . S2	井上 宙	- 5	松本 良央
対戦	松本市役所	1 -	全日空システム企画
1 . D1	浅田直美・上條泰正	1 -	宗像浩一・大野勝矢
2 . D2	小坂俊輔・柳原一也	- 5	市野 穰・飯島貴徳
3 . D3	山本利明・杉山幹夫	3 -	小林真也・中村 大
4 . S1	小坂 俊輔	4 -	市野 穰
5 . S2	柳原 一也	0 -	横田地 剛

各チーム対戦結果

第2日 11月16日(日)

準 決 勝

対戦	<u>川口市役所</u>	- 2	<u>関西電力</u>
1 . D1	鈴木琢也・春原健一	8 - 7-1	長永賢二・田中 亮
2 . D2	浅井正之・高頭飛羽我	6 -	川西 暁・榎田章吾
3 . D3	輿石龍児・片桐憲作	- 3	立原 博・田中 亮
4 . S1	高頭 飛羽我	- 5	田中 亮
5 . S2	片桐 憲作	- 2	川西 暁
対戦	<u>ワ - ル ド</u>	- 1	<u>三菱化学・四日市</u>
1 . D1	松村敏治・川瀬浩史	2 -	谷川 厚・小浦 健
2 . D2	重政 淳・下啓太郎	- 0	大石敏男・森川勝文
3 . D3	湯浅健史・森谷良平	- 2	酒徳理陽・藤田 玄
4 . S1	小原 龍二	- 3	小浦 健
5 . S2	角田 博幸	- 1	谷川 厚

5 ~ 8位順位決定戦・第一次

対戦	<u>フンドーキン醤油</u>	1 -	<u>三菱電機・中部</u>
1 . D1	染木大地・樋口裕記	3 -	長谷川寛・館野喜俊
2 . D2	今古賀淳平・松木智之	- 4	須加井聡・大川剛矢
3 . D3	武田純一・丹生啓允	6 -	水野博文・五百蔵優一
4 . S1	鬼崎 克也	6 -	原口 崇
5 . S2	山田 泰之	0 -	浜谷 晃平
対戦	<u>三菱重工業・中国</u>	2 -	<u>福岡銀行</u>
1 . D1	東 武志・占部克明	- 4	倉光聖来・赤松 進
2 . D2	山崎浩希・石井達雄	2 -	朝永篤志・松永貴成
3 . D3	藤木恵一・松下洋一	2 -	矢野正文・宮原弘明
4 . S1	占部 克明	4 -	朝永 篤志
5 . S2	東 武志	- 5	赤松 進

9 ~ 11位順位決定戦・1回戦

対戦	<u>全日空システム企画</u>	1 -	<u>三菱化学・水島</u>
1 . D1	市野 穰・飯島貴徳	3 -	泉水長宣・苫田佑介
2 . D2	中村 大・大野勝矢	4 -	古賀祥之・多田光志郎
3 . D3	横田地剛・小林真也	2 -	石川陽平・古賀久善
4 . S1	横田地 剛	- 6	古賀 久善
5 . S2	大野 勝矢	5 -	柴田 晃司

12 ~ 14位順位決定戦・1回戦

対戦	<u>三菱電機エンジニアリング</u>	- 2	<u>東京エレクトロン九州</u>
1 . D1	松本良央・大出康仁	- 6	阿久根智志・濱本勇司
2 . D2	猪狩 淳・能勢周一	2 -	小島茂義・山本 周
3 . D3	沼田博史・持原 悟	- 6	田代 佳・前田 陽平
4 . S1	坂井 己博	0 -	濱本 勇司
5 . S2	大出 康仁	- 4	前田 陽平

決	勝
---	---

対戦 :	<u>ワールド</u>	- 1	<u>川口市役所</u>
1 . D1	湯浅健史・森谷良平	- 6	鈴木琢也・春原健一
2 . D2	重政 淳・角田博幸	- 3	浅井正之・高頭飛羽我
3 . D3	小原龍二・下圭太郎	6 -	輿石龍児・片桐憲作
4 . S1	小原 龍二	- 2	高頭 飛羽我
5 . S2	角田 博幸	- 5	片桐 憲作

3・4位決定戦

対戦(21) :	<u>関西電力</u>	2 -	<u>三菱化学・四日市</u>
1 . D1	川西 暁・榎田章吾	5 -	谷川 厚・小浦 健
2 . D2	立原 博・田中 亮	- 4	大石敏男・森川勝文
3 . D3	長永賢二・土屋敦志	6 -	酒徳理陽・藤田 玄
4 . S1	榎田 章吾	- 3	小浦 健
5 . S2	川西 暁	4 -	谷川 厚

5・6位決定戦

対戦(22) :	<u>三菱電機・中部</u>	2 -	<u>福岡銀行</u>
1 . D1	水野博文・原口 崇	- 2	矢野正文・宮原弘明
2 . D2	浜谷晃平・館野喜俊	4 -	朝永篤志・松永貴成
3 . D3	佐々木史朗・長谷川寛	- 2	倉光聖来・赤松 進
4 . S1	五百蔵 優一	7 -	赤松 進
5 . S2	館野 喜俊	6 -	朝永 篤志

7・8位決定戦

対戦(23) :	<u>フンドーキン醤油</u>	- 1	<u>三菱重工業・中国</u>
1 . D1	染木大地・樋口裕記	- 3	占部克明・東 武志
2 . D2	今古賀淳平・松木啓之	- 2	石井達雄・山崎浩希
3 . D3	武田純一・丹生啓允	- 2	藤木恵一・松下洋一
4 . S1	山田 泰之	- 3	山崎 浩希
5 . S2	染木 大地	2 -	東 武志

9位～11位決定戦・第二次

対戦(24) :	<u>熊本ファミリー銀行</u>	- 1	<u>三菱化学・水島</u>
1 . D1	井手俊宏・河端亮太	2 -	多田光志郎・古賀祥之
2 . D2	吉田智和・田邊 肇	- 3	苫田佑介・泉水長宣
3 . D3	岡田尚士・井上 宙	- 4	石川陽平・古賀久善
4 . S1	井手 俊宏	- 4	多田 光志郎
5 . S2	井上 宙	- 5	柴田 晃司

12位～14位決定戦・第二次

対戦(24) :	<u>三菱電機エンジニアリング</u>	- 2	<u>松本市役所</u>
1 . D1	大出康仁・松本良央	- 6	小坂俊輔・柳原一也
2 . D2	能勢周一・猪狩 淳	- 0	浅田直美・上條泰正
3 . D3	沼田博史・佐藤 猛	6 -	山本利明・杉山幹夫
4 . S1	大出 康仁	- 2	小坂 俊輔
5 . S2	持原 悟	5 -	柳原 一也

Exhibition 2

対戦(26) :	<u>東京エレクトロ九州</u>	- 2	<u>全日空システム企画</u>
1 . D1	小島茂義・山本 周	- 6	横田地剛・市野 穰
2 . D2	阿久根智志・濱本勇司	- 5	飯島貴徳・小林真也
3 . D3	前田陽平・田代 佳	- 3	中村 大・大野勝矢
4 . S1	前田 陽平	2 -	市野 穰
5 . S2	田代 佳	1 -	飯島 貴徳

第22回(2008年度)JICTF全国社会人テニス選手権大会

結果報告

日本社会人テニス連盟主催『第22回(2008年度)JICTF全国社会人テニス選手権大会』は、11月15日(土)・16日(日)の二日間、前回と同じ会場=兵庫県加西市「アオノテニスクラブ」において、全国七地域から14地域代表チームが参加して、開催致しました。

大会は、本戦をトーナメント方式で、1回戦チーム対戦6、4回戦が優勝決定戦、3回戦までの敗者チームは、コンソレーション・マッチ&総合順位決定戦を行う方式で実施。室内コート4面を含む計20面のコートの全面施設利用の提供を得、参加各チームの大会運営への協力を得て、第一日は好天に恵まれたが、第二日は夜来の雨でアウトドアの16面全面が開始予定の午前9時には使用出来ず、本戦準決勝2チーム対戦を優先してインドアで実施することから開始、しかし10時頃から雨の心配が無くなり、森明彦競技委員長の決断により、参加チーム選手全員によるコートの水溜り除去作業を敢行、作業が首尾良く完了後、アウトドアの13面が使用可能となり、残りの3面も午後には使用可能となって、予定の対戦を(エキジビション1のみを除いて)全て実施することが出来ました。この水溜り除去作業に快く従って下さった参加選手の皆さんに心より感謝したいと思います。本当に有難うございました。誠に社会人テニスプレーヤーの真髄を見た観がありました。

大会には、初出場のチームは一つも無く、2回目の参加チームが14チーム中6チーム〔=川口市役所・全日空システム企画(株)・三菱化学(株)四日市・三菱化学(株)水島・フドーキン醤油・東京エレクトロン九州(株)〕あった。多数回出場は、(株)ワールドが18年連続20回目、(株)福岡銀行が17回目の出場、(株)熊本ファミリー銀行(南九州第一代表)が10年連続11回目。

本戦1回戦は、川口市役所/ワールドが不戦勝、三菱電機(株)・中部、(株)福岡銀行、関西電力(株)、フドーキン醤油(株)、三菱化学(株)・四日市、三菱重工(株)・中国の6チームが2回戦に勝ち上がった。

2回戦では、川口市役所、関西電力(株)、三菱化学(株)・四日市、(株)ワールドの4チームが勝ち残り、4強。準決勝は、川口市役所対関西電力(株)、三菱化学(株)・四日市対(株)ワールドの対戦となったが、川口市役所と(株)ワールドが、それぞれ、3-2、4-1、で勝ち、決勝は、下馬評通り、昨年と同じく、川口市役所対(株)ワールドの対戦となった。

決勝は、昨年、常勝ワールドが初めて苦杯を喫し、10年連続&15回目の優勝を逃した相手の川口市役所に対し、如何に闘うかが注目された。複No.3を川口市役所、複No.2を(株)ワールドがそれぞれ取って星を分け、No.1が接戦を展開、川口市役所が6-7の時、デュースを繰り返す中一度7-7と追い付くチャンスがあったが、これをものに出来ず、最後は(株)ワールドの湯浅健史選手が余り打っていなかったセンターラインヘサーブを叩き込み、このサーブゲームを押し切って取り、複を2対1で(株)ワールドがリード。川口市役所は、単を二つとも取らなければ、優勝出来ない苦しい立場に追い込まれた。これで、状況は、昨年度とは、全く逆の形となった。このゲームを川口市役所が追い付いて取ってれば、形勢は判らなくなったであろう。

単は、ワールド(株)No.1小原龍二選手が気迫の籠ったプレーを展開し、昨年激戦を展開した相手である川口市役所・高頭飛羽我(タカトウ・ヒュウガ)選手を圧倒、8-2で勝利し、(株)ワールドがこれにより勝利を決定、昨年の雪辱を果たした。(株)ワールドは、22回を数える大会の中で15回目の優勝。この(株)ワールドの優勝により、今回は、関西地域が大会出場権3枠を得ることが決まり、関西地域には朗報となった。

今回の大会でも、第一日試合後に、懇親パーティにおいて参加全チームの選手が一堂に会し、アオノスポーツホテルご自慢の鍋料理を囲み、社会人テニスプレーヤーの交流を楽しむことが出来ました。社会人のテニス大会は、試合での対戦ばかりでなく、こうした交流にも大きな意義があることをことを強調しておきたいところであります。

本戦トーナメント/本戦外のチーム対戦結果/各チーム対戦の個別結果及び総合成績順位は、添付別紙の通りであります。

遠路全国各地から大会に参加された各地域代表チームの選手、役員、応援の皆様、ご苦勞様でした。又、ご協力有難うございました。ご後援、ご協賛戴きました各方面の皆様、この場を借り、厚く御礼申し上げます。誠に有難うございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。

以上